

議題（3）おでかけきっぷについて

1 目的

コロナ禍においては、不要不急の外出や通勤・通学における公共交通利用控えが進むとともに、テレワークが拡大するなどして、人々の移動の機会が減り、公共交通機関の利用者は大きく減少した。感染状況が落ち着きを見せ、利用者が回復傾向にある中、アフターコロナの時代を見据え、市民一人一人が交通手段を賢く選択できるようなモビリティ・マネジメント（※1）の取り組みとして、市内の公共交通の利用促進を図るため、親子でのおでかけや夏休みの思い出作りのきっかけを提供するとともに、各公共交通機関の利用方法を学んでもらう機会とする。

（※1）モビリティ・マネジメントとは、当該の地域や都市を、「過度に自動車に頼る状態」から、「公共交通や徒歩などを含めた多様な交通手段を適度に（＝かしこく）利用する状態」へと少しずつ変えていく一連の取り組みを意味するもの。

2 期間

小学生の夏休み期間 令和5年7月21日（金）～8月31日（木）

3 対象

市内在学の小学校1年生～6年生（9,722人）とその保護者（※2）

（※2）保護者は、父母に加え、祖父母や中学生・高校生の兄弟姉妹なども可とする。

4 内容

- ・小学校を經由して、児童に「小学生専用きっぷ」と「保護者専用きっぷ」が印刷されたA3パンフレットを配布する。
- ・保護者同伴および対象区間内での利用に限り、運賃を免除する。
- ・名鉄西尾・蒲郡線については既存の「親子利用補助」制度を活用することで、西尾駅～蒲郡駅間の利用を無料とする。この制度は、市内在住の小学生以下の子ども1人につき、付き添いの保護者2名まで、西尾駅～蒲郡駅間の片道または往復の運賃が無料になるもの。年度内3回まで利用可。
- ・名鉄西尾・蒲郡線の親子利用補助制度は、QRコードを表示して、オンライン申請に誘導する。吉良吉田駅または西尾駅、蒲郡駅で事前に乗車券に引き換える必要がある。その他の駅や列車内での引き換えはできない。既にこの制度を利用済みの方は対象外となる。
- ・バスおよび渡船は、期間終了後、回収したきっぷ枚数に応じて西尾市地域公共交通活性化協議会へ請求してもらい、支払いを行う。
- ・乗降車駅（またはバス停）、小学校名、学年、目的地、アンケートは利用者が記入する。後日集計し、実績データとして活用する。

5 対象となる公共交通機関と区間

公共交通機関	対象区間	免除の内容	備考
名鉄西尾・蒲郡線	西尾駅～蒲郡駅	往復運賃無料	既存制度を活用
名鉄バス（ふれんどバス）	吉良高校～碧南高校	片道運賃 2 回分 無料	
名鉄東部交通バス	市内での乗降に限る	片道運賃 2 回分 無料	
六万石くるりんバス いっちゃんバス	全線	保護者の片道運 賃無料	小学生は常時無料。 保護者の復路はのり つぎ券利用で無料
渡船	往路または復路	片道運賃無料	

※留意事項

- ・きっぷは子どもと保護者が一緒に利用する場合のみ有効とする。子どものみまたは保護者のみでは利用できない。
- ・乗降場所が対象区間外の駅・バス停の場合は利用できない。差額を支払う利用もできない。

6 おでかけきっぷのイメージ

小学生専用

おでかけきっぷ 有効期間 R5.7.21～R5.8.31 ※コピー無効

小学生専用 **名鉄バス(ふれんどバス)**

乗車
[] 駅
バス停

➡

降車
[] 駅
バス停

●表面には乗降する駅(またはバス停)を、裏面には小学校名と学年、目的地などを必ずご記入ください。記入がない場合は利用できません。

●バスを降りるときに、このきっぷを運賃箱に入れてください。

保護者専用

おでかけきっぷ 有効期間 R5.7.21～R5.8.31 ※コピー無効

保護者専用 **名鉄バス(ふれんどバス)**

乗車
[] 駅
バス停

➡

降車
[] 駅
バス停

●表面には乗降する駅(またはバス停)を、裏面にはアンケートを必ずご記入ください。記入がない場合は利用できません。

●バスを降りるときに、このきっぷを運賃箱に入れてください。

保護者の方へ 必ずご記入ください。

[] 小学校

○ 年生

ご利用日

[] 月 [] 日

●このおでかけきっぷを利用して、どこにおでかけしましたか。 ➡ []

●このおでかけきっぷは、おでかけのきっかけとなりましたか。 ➡ はい いいえ

必ずご記入ください。

●普段の公共交通の利用頻度をお答えください。

ほぼ毎日 週1、2回程度 月に数回

ほとんど利用しない

●複数の公共交通を組み合わせ利用されましたか。 ➡ はい いいえ

■留意事項を必ずお読みください。
台紙に記載されている「ご利用の際の留意事項」をよくお読みの上、おでかけきっぷをご利用ください。

※サイズは、たて 3.0 cm × よこ 6.8 cm

7 予算

西尾市地域公共交通活性化協議会予算 2,400,000 円

バス 400,000 円 (200 円 × 2,000 人)

渡船 2,000,000 円 ((大人 830 円 + 小学生 420 円) × 1,600 組)

西尾市一般会計

名鉄西尾・蒲郡線利用促進事業費補助金 5,000,000 円